

露点検出器

ND-CH

進化した、デューカップ (DEW CUP) 結露状態を目視確認してみませんか?

シンプルな構造と原理から、露点の基本となった結露式デューカップ。しかしながら、ドライアイスを用いた冷却方法による扱いの煩雑さや結露状態の見極めに個人差が大きいなどの欠点がありました。そのためか、現在では入手することすら困難な状態です。そこで、私たちは新しいデューカップを提案します。

特 徴

- 電子冷却素子を用いた冷却方式
ペルチェ素子を用いて冷却するので、ドライアイスやアルコールが不要
- 3段階に切り替え可能な冷却速度
測定露点に適した冷却速度を選択できるので、過冷却が少ない
- スコープによる結露状態の見極め
倍率10倍のスコープで結露を確認するので、見極めが容易
- PT100Ω測温抵抗体を採用した温度測定
ミラーに密着した温度センサーが正確に温度を測定
- 測定値をホールド表示
結露状態を確認した時点の温度表示をホールド

概 要

ミラー冷却式露点計と同様に、放熱フィンの上にマウントされたペルチェ素子、PT100Ω温度センサー、反射板、光源、サンプリングポットが、測定の心臓部です。サンプリングポットには、倍率10倍のスコープがマウントされ、反射板の状態が確認できます。

まず、サンプリングポットに測定ガスを流し、内部をパージして測定開始です。冷却スイッチを押すと、押し続けている間ペルチェ素子が反射板を冷却します。スコープを覗いて結露状態を監視し、反射板に結露し始めた時点で、冷却スイッチを離すと、その時点の温度がモニターにホールドされます。その温度が、測定ガス露点となります。冷却のスピードは、ダイヤル設定で3段階に調節できます。測定露点に応じて適切な状態に切り替えてご使用いただけます。



露点検出器仕様

- 型 式 **ND-CH**
- 電源電圧 AC100V
- 測定原理 ミラー冷却(目視)方式 スポット測定
- 温度測定 PT100Ω class A
- 冷却能力 -30℃(環境温度20℃において)使用環境・状態による。水素、ヘリウムガス等は冷却能力が低下します。
- 使用流量 約1L/min程度
- 使用圧力 大気圧+α
(出口大気開放で流量が確保できる程度)
- 測定時間 10~60秒(測定露点により異なる)
- 配管接続 Rc1/8
- 寸 法 約165W×265H×200D(mm)
- 重 量 約2Kg

NAGANO 永野電機産業株式会社

大阪本社 〒561-0834 大阪府豊中市庄内栄町4-23-25
TEL.06-6335-5540 FAX.06-6335-5545
東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4-29-13 日進ビル8階
TEL.03-5817-4158 FAX.03-5817-4159

メール:info@dp-nagano.co.jp URL:http://www.dp-nagano.co.jp/

※仕様、その他記載内容は、予告無しに変更する場合がありますので予めご了承ください。

取扱代理店